



06 五十鈴蔵 [写真展「日本人のころ」～神宮の森～]

「五十鈴蔵」は、五十鈴茶屋の敷地内に建つ蔵です。蔵内は展示施設として利用しており、現在は写真展を開催しています。神宮司庁のご協力のもと、伊勢神宮の森をテーマにした当社企画の写真展です。撮影は、地元のカメラマン森武史氏。「神宮の森」をとおして自然と共に生きる日本人の心の原点をたどります。平成26年春頃まで開催いたします。この機会に是非お運びくださいませ。



- ※ 説明図にしたがって組み立ててください。
- ※ 部品を切る時は、刃物で手をけがしないように十分に気をつけてください。
- ※ のりづけする時は、しぼったタオルなどで、いつも手をきれいにしておくと、美しく仕上げられます。

始めに用意する道具

ハサミ、カッター、のり(速乾性の木工用ボンドなどがお薦めです)、
定規、細い棒(のりづけ用)、コンパスの針などがたく先のとがったもの

あとより便利な道具

カッターマット

ピンセットまたはラジオペンチ(ギザギザが無く、先が細いものがより良いです)

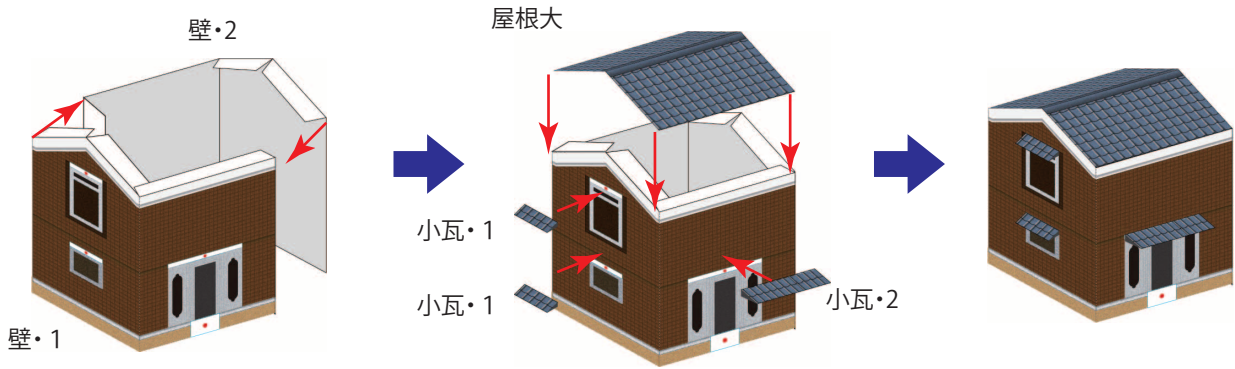
- ※ 厚手のインクジェット用紙(フォトマット紙)などにプリントすると作業しやすく、仕上がりがきれいです。

記号の説明

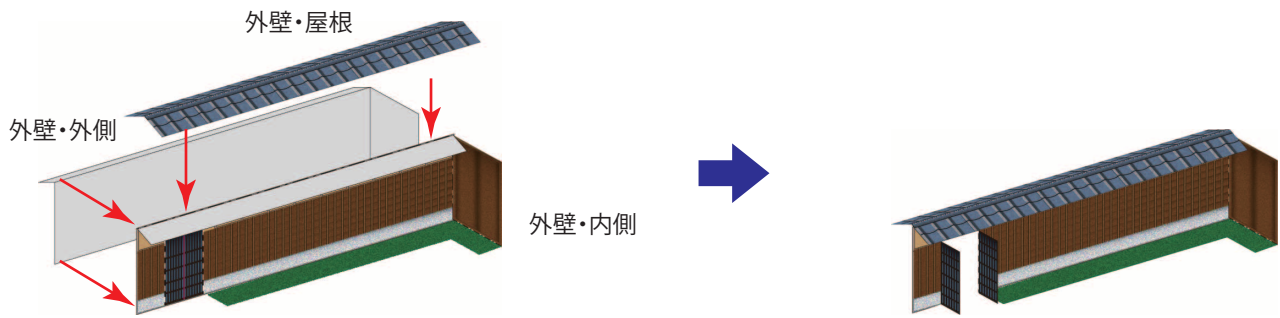
-----	やま折り
-----	たに折り
—————	切り込み
//////	切りぬき
—————	この位置までのりづけ
●	同じ部品同士ののりしろ
数字	ちがう部品へののりしろ
●	ちがう部品裏側へののりしろ
▶	さいごにはりませ



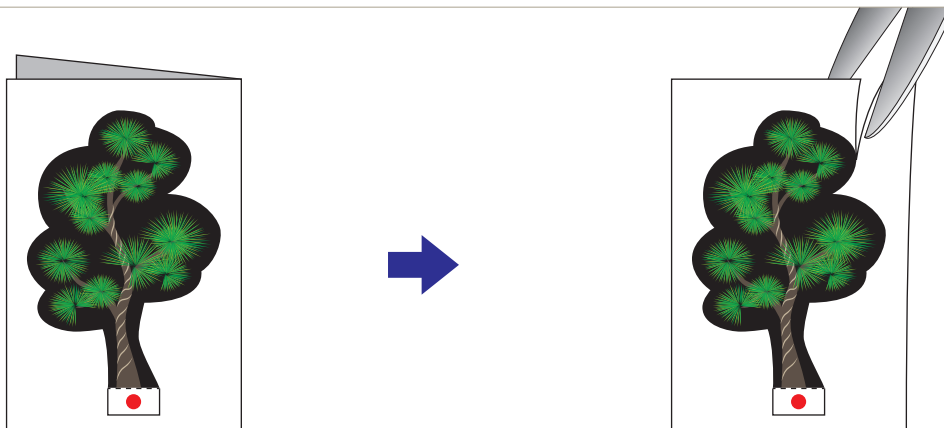
1 [壁・1]、[壁・2]を組み立て、[屋根大][小瓦・1]×2、[小瓦・2]を付けます。



2 [外壁・外側]、[外壁・内側]、[外壁・屋根]を組み立てます。戸の部分を切り込み、扉を開けます。

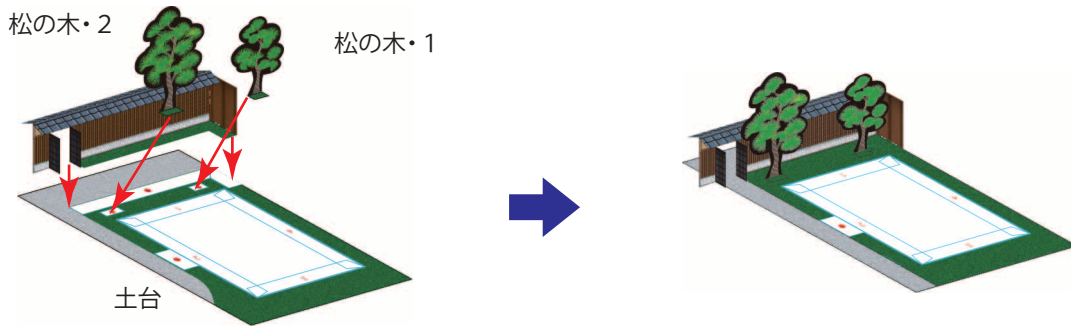


3 [松の木・1]と[松の木・2]は、裏同士を貼り合わせて形に沿って切り抜きます。

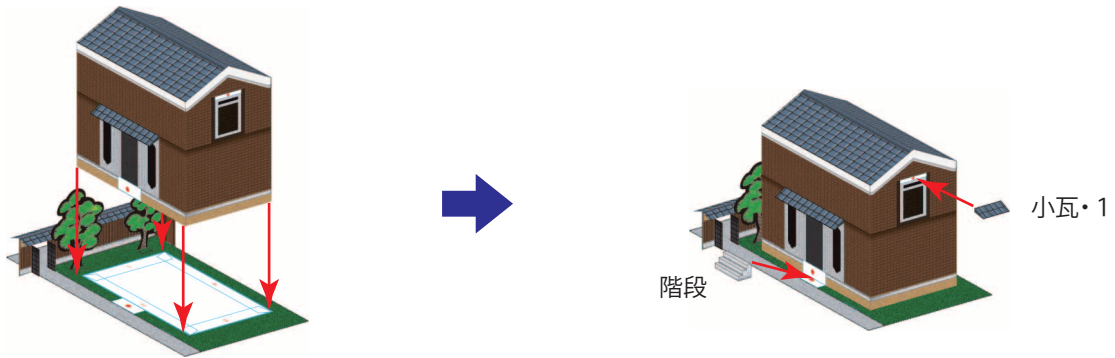




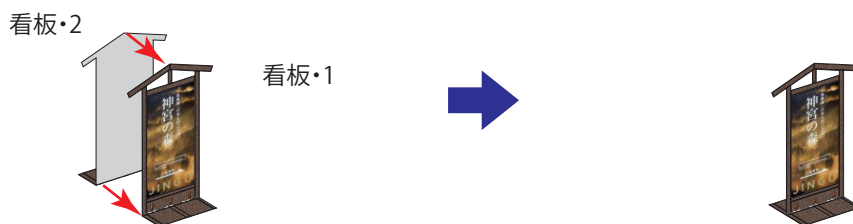
4 **2**と[松の木・1]、[松の木・2]を[土台]に接着します。



5 **4**に**1**を接着します。[階段]を組み立て[階段]ともう一つの[小瓦・1]を接着します。



6 [看板・1]と[看板・2]は裏同士を貼り合わせて看板を作ります。



7 完成

